

## 夏のサンダル・ぞうりの利用について

日中は、陽射しが強く汗ばむ季節となりました。

さて、子どもさんの毎日はいてくる靴についてですが、健康のため、例年「裸足保育」を実践するなか、暑い時期には汗などの水分により、汚れや臭いがめだってきます。

そこで、夏の間は「サンダル」または「ぞうり」を履いてきていただき、園でも戸外あそびにはそれを使用するようにしたいと思います。サンダルの形は自由ですが、下記のことを満たすものをご用意していただきますようお願いいたします。

- ①自分で簡単に履けて、歩いたり走ったりしやすいもの
- ②自分の足に合っていて、裸足ではいても足が痛くならないもの
- ③水あそびをしてもすぐに乾き、衛生的なもの
- ④あまり派手でないもので、ピンなどの飾りはなくなりやすいため、つけない
- ⑤記名をする



※雪・赤組さんは、保育室が2階にあり安全に上り下りできるために、また、それほど汚れないため、従来通り靴でもいいと思います。

※準備でき次第、園に履いてきて下さるようよろしくお願いいたします。

※不明な点は、担任までご相談下さい。